|  |
| --- |
| **２５２７．搭載便未指定貨物リスト出力** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＦＬＸ | 搭載便未指定貨物リスト出力 |

１．業務概要

仕向地（域）及び保税蔵置場等の抽出条件を指定することにより、該当する自社扱いの貨物のうち、  
「積付結果登録（ＭＡＷＢ単位）（ＵＬＭ）」業務等が行われていない貨物（以下、「バラ貨物」という。）の情報を呼び出し、便未指定貨物情報として出力する。

なお、続き情報がある場合は、連続処理で情報出力を行う。

２．入力者

航空会社

３．制限事項

１業務で出力可能なＡＷＢ件数は最大２０件とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）ＡＷＢ番号抽出処理

（Ａ）抽出条件を指定する場合

（ａ）入力者に対する航空会社の貨物で、搭載便が割り当てられていないバラ貨物すべてを対象とし、以下の抽出条件（表１　抽出条件一覧表参照）及び項番①及び項番②に該当するＡＷＢ番号を抽出する。（ＡＷＢ番号は下１桁でソートし出力する。）

表１　抽出条件一覧表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 | 抽出条件 | | 抽出の対象となるＡＷＢ情報 |
| １ | 保税蔵置場 | | 入力された保税蔵置場に貨物が蔵置中のもの |
| ２ | 特殊貨物記号識別 | Ｙ | 特殊貨物記号が登録されているもの |
| Ｎ | 特殊貨物記号が登録されていないもの |
| ３ | 重量区分及び指定重量欄に入力された重量 | Ｕ | 以下の条件をすべて満たすもの  （１）総重量が登録されている  （２）搭載便が割り当てられていない  （３）ＵＬＤに積み付けられていない  （４）入力された重量≦総重量である |
| Ｌ | 以下の条件をすべて満たすもの  （１）総重量が登録されている  （２）搭載便が割り当てられていない  （３）ＵＬＤに積み付けられていない  （４）入力された重量＞総重量である |
| ４ | 通関識別 | Ｙ | 全量輸出許可済のもの |
| Ｎ | 全量未通関または一部輸出許可済のもの |
| ５ | 仕向地または仕向地域 | | 入力された仕向地または仕向地域が登録されているもの |

①ＡＷＢまたはＭＡＷＢである。

②手作業移行済でない。

（Ｂ）抽出条件を指定しない場合

抽出条件を指定しない場合は、以下の条件でＡＷＢ番号を抽出する。（ＡＷＢ番号は下１桁でソートし出力する。）

①ＡＷＢまたはＭＡＷＢである。

②手作業移行済でない。

③入力者が受託航空会社の場合は、入力された航空会社の貨物で、搭載便が割当てられていない貨物すべてを対象とする。

④入力者が受託航空会社以外の場合は、入力者の利用者コードに対応する航空会社の貨物で、搭載便が割当てられていない貨物をすべて対象とする。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（４）注意喚起メッセージ出力処理

抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 便未指定貨物情報出力結果情報 | なし | 入力者 |
| 便未指定貨物情報 | なし | 入力者 |